

はじめに

シンワ「自動追尾回転台 受光器セット LEXIA グリーン用／LEXIA レッド用」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をお使いいただく前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

本製品のユーザー登録をする場合は、製品梱包に同梱されている「保証規定（無償修理および盗難・火災補償）」をよくお読みのうえ、「保証書・ユーザー登録シート」にお買い上げ店名の記入があることを確認し、必要事項を記入して、シンワサービスセンターへFAXもしくはコピーを郵送してください。また、p.15の「レーザー・光学機器専用お問い合わせ先」のQRコードを読み取っていただくとWebでの登録もできます。

「保証規定（無償修理および盗難・火災補償）」と「保証書・ユーザー登録シート（お客様（控）」）は大切に保管してください。ご不明な点がございましたら、シンワサービスセンターまでお問い合わせください。

■用途

- 正確な墨出し作業に。
- 1人作業や省力化に。
- 明るい現場や離れた距離でレーザーラインが見えにくい場所での墨出しに。

■特長

- 専用受光器で決めた位置に向けて回転し、自動でレーザーラインを合わせること、2人での作業が必要な地墨合わせ作業を1人で行うことができます。
- 自動追尾回転台はレーザーロボ LEXIAシリーズと接続可能なため、後付けができます。
- 自動追尾モードとリモコン操作モードの切り替えがなく、スムーズに作業ができます。
- 受光器は付属のホルダー EASY-LOCKに取り付けて持ち運びができます。取付コマは着脱可能です。
- 自動追尾回転台と受光器はUSB Type-Cで繰り返し充電ができます。
- 防塵・防水性能 保護等級IP54です。
- 受光器は付属のホルダーをお使いいただくと、柱などに取り付けられます。

△ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品はシンワのレーザーロボ専用です。それ以外には使用できません。また、レーザーラインの色を確認し、対応機種（p.14「■対応機種」参照）の受光器を使用してください。
- 受光器とレーザーロボ LEXIAをセットで使用する際は、レーザーロボ LEXIAの明るさを「中」にしてください。
- 受光距離範囲外または、レーザーロボの充電が消耗していると誤作動を起こす恐れがあります。
- 受光窓が汚れていると誤作動を起こす恐れがあります。柔らかい布などできれいに拭き取ってから使用してください。
- 使用前に必ずレーザーロボ本体の精度確認をしてください。
- 落下などによる強い衝撃や振動を与えないでください。不具合の原因となります。
- 本製品の取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
- 受光する際にレーザーラインを直接のぞかないでください。レーザーラインが目に入ると視力低下・失明を起こす恐れがあります。
- 横ラインに対しては受光器の本体を立てて、縦ラインに対しては本体を横にして使用してください。それ以外では正確な位置が出ません。
- 本体の垂直または水平が出ていない状態でケガキを行なうと、正確な位置が出ないので注意してください。
- 次の場合、レーザーラインの基準位置を正しく検知できないことがあります。
 - 直射日光や強い照明の下での使用
 - 窓ガラスや鏡など、高反射面の近くでの使用
 - 蛍光灯などの電磁波を発生する機器の近くでの使用
 - 受光窓が汚れたり濡れたままでの使用
 - 受光器とレーザーロボの距離が2m以内での使用
 - レーザーロボが傾いた状態（±3°以上）でレーザーラインが点滅時
- 汚れた場合は柔らかい布で拭いてください。シンナーなどの揮発油やアルコール類で拭かないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光の当たる場所や高温（40℃以上）になる場所
 - 磁気を帯びた場所 ○振動の多い場所 ○子供の手の届く場所
- USBケーブルを接続しない場合は必ずゴムキャップを閉めてください。
- 連続使用時間や充電時間は使用環境や充電回数などで変動します。
- 充電しながらの使用は劣化を早める恐れがあります。
- 充電中バッテリーが熱くなることがありますので、注意してください。
- バッテリーには寿命があります。充電と使用を繰り返すうちに、一回の使用時間が徐々に短くなります。一回の使用時間が大幅に短くなった場合は、寿命とされます。バッテリーの交換は有償で承ります。弊社サービスセンターにお問い合わせください。
- 日本国外では使用しないでください。
- 充電完了後は速やかに充電プラグを抜き、充電器をコンセントから外してください。
- 使用後は必ずアルミケースに入れてください。
- 長期間使用しないまま保管すると自然放電でバッテリー残量が減ることがあります。

⚠ 注意

- 外部接続端子やコネクタにほこりや汚れが付いている場合は、乾いた布などできれいに拭き取ってください。
- 自動追尾回転台を無理に回すと内部の構造が破損するため、取り付けて手で回す時や微調整回転させるときは回転台の機構を使うようにしてください。
- ケガキの精度は「①レーザー墨出し器の精度+②受光器の受光精度+③作業者の墨つけ精度」で決まります。したがって、レーザー墨出し器の精度よりも大きくなります。
- レーザーラインが受光器に90度で入射するようにしてください。傾いた状態で受光した場合、墨つけ精度が大きくなります。受光器両側面のケガキガイドにレーザーラインが重なっていることを確認してください。
- 自動追尾中は次の様な行為をしないでください。
 - 受光器を動かしたり、上下反転させる
 - レーザー墨出し器本体に触る
 - 受光窓をふさいだり、ラインを遮断したりする
- 自動追尾は20mまで可能ですが、環境によって反応しにくい場合があります。
- なるべく水平なところにレーザー墨出し器を置いてください。傾いたところに置かれている場合、自動追尾完了後に中心受光LED(青)が継続して点灯しないことがあります。
- レーザーラインの反射によって正しく受光しない状態で自動追尾が完了する恐れがあります。周囲に反射するものがないことを確認してから作業を行ってください。
- 蛍光灯や強い照明に反応することがあります。
- レーザーラインの性質・危険性について十分理解した上で使用してください。
- 使用済のリチウムイオンバッテリーはリサイクルすることができます。廃棄の際は分解せずにリサイクル業者へお持ちいただくか、自治体の指示に従ってリサイクルにご協力いただきますようお願いいたします。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。



Li-ion

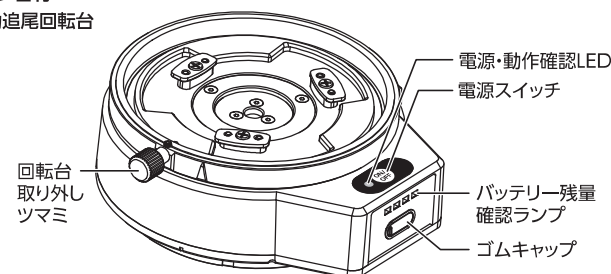
無線の周波数について

本製品が使用している周波数は2.4GHz帯です。この周波数は他の無線機器でも使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するために下記の近くでは注意して使用してください。

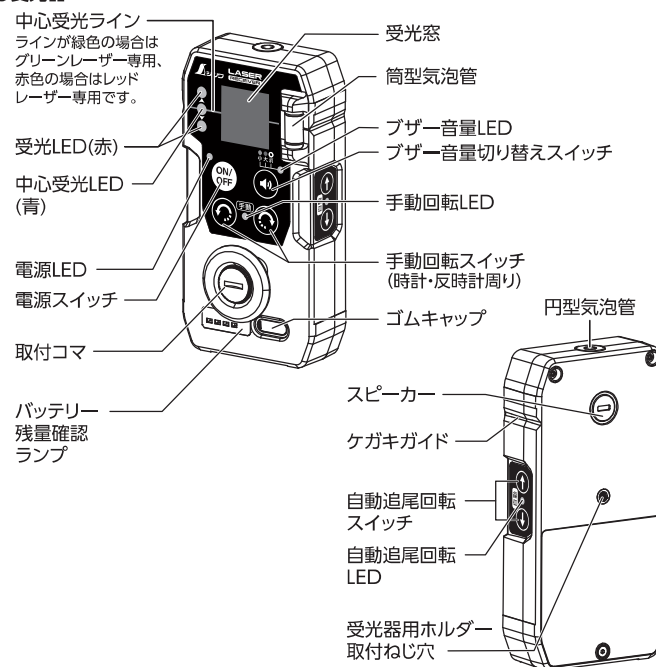
- 産業・科学・医療用機器など
 - 他の同種無線局
 - 工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - IEEE802.11g/b/n無線LAN機器
- また、本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用を停止（電波の発射を停止）してください。

■各部の名称

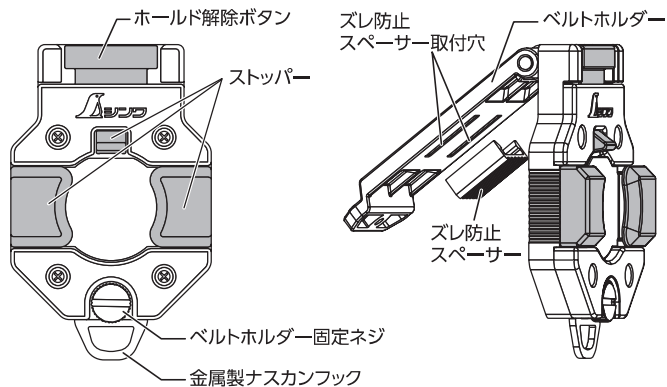
●自動追尾回転台



●受光器



●ホルダー EASY-LOCK

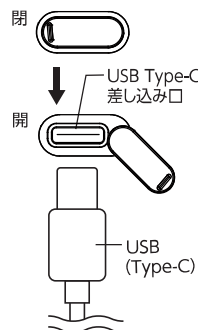


■ご使用の前に

自動追尾回転台と受光器は必ず充電を行ってから使用してください。

●リチウムイオンバッテリーの充電方法*

- ① ゴムキャップを開け、付属のUSB (Type-C) ケーブルを USB Type-C 差し込み口に接続します。充電アダプターに USB (Type-A) ケーブルを接続し、100V コンセントに繋ぎます。
- ② コンセントに繋ぐとバッテリー残量に応じて、バッテリー残量確認ランプが青色に点滅します。全てのランプが青色に点灯すると充電完了です。
充電時間の目安はバッテリー残量がない状態から自動追尾回転台は約3時間、受光器は約2時間です。
※充電しながらのご使用はバッテリーの劣化を早める恐れがあります。



●バッテリー残量確認ランプの見方

点滅(青)・・・充電中 点灯(青)・・・充電完了



■使用方法(自動追尾回転台)

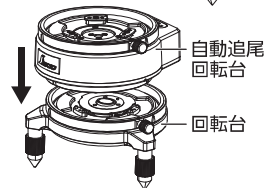
●回転台の取り外し・自動追尾回転台の取り付け方法

- ① 回転台取り外しツマミを回し、回転台を押さえて、本体を反時計回りにまわして外してください。

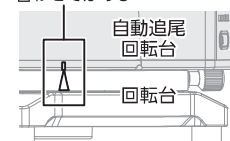


- ② 回転台に自動追尾回転台を載せて時計回りにまわします。取り付ける際は下図を参考にしてください。

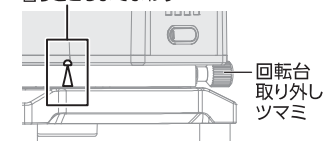
- ③ 回転台取り外しツマミを締めて自動追尾回転台と回転台を固定します。



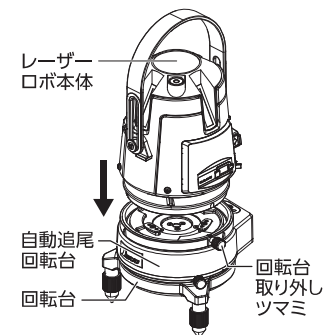
自動追尾回転台の目印を
回転台の三角の目印に
合わせてはめる



自動追尾回転台の丸い目印と
回転台の三角の目印が
合うところまでまわす



- ④ 自動追尾回転台にレーザーロボ本体を載せ、回転台取り外しツマミを締めてレーザーロボ本体と自動追尾回転台と固定します。



●自動追尾回転台と受光器のペアリング方法

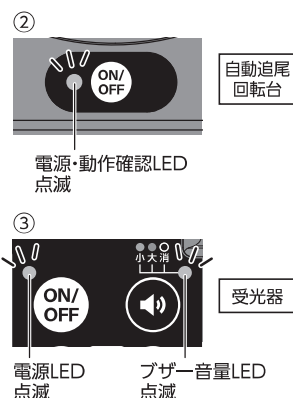
ペアリングは屋内で周囲に他のレーザー墨出し器や受光器がない場所で行ってください。ペアリングは1台まで記憶できます。

- ①自動追尾回転台と受光器の電源がOFFになっていることを確認してください。

- ②自動追尾回転台の電源スイッチを押すと電源・動作確認LEDが点滅します。点灯に変わったら準備完了です。

- ③受光器の電源スイッチとブザー音量切り替えスイッチを同時に長押しすると電源LEDとブザー音量LEDが交互に点滅します。

- ④自動追尾回転台の電源スイッチを2回押すと受光器のブザーが2回(音量 大→小)鳴り、ペアリングが完了します。ペアリング状態が20秒続いて完了しない場合は自動で電源がOFFになります。その場合は最初からやり直してください。



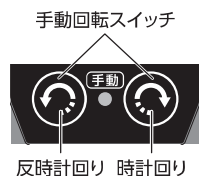
●受光器のブザー音量切り替え

- ①受光器の電源スイッチを押します。
- ②ブザー音量切り替えスイッチを押すごとに音量 小(LED:緑)→大(LED:赤)→消音(LED:無)に切り替わります。電源を入れた時は音量 小の状態になっています。



●手動での回転方法

- ①レーザーロボの電源をONにします。
- ②自動追尾回転台の電源スイッチを押します。電源がONになると初期化動作が始まり、電源・動作確認LEDが点滅します(点滅中は触らないでください)。点灯に変わったら準備完了です。
- ③受光器の電源スイッチを押します(全てのLEDが1秒程度点灯)。
- ④受光器の手動回転スイッチを押すと、自動追尾回転台が時計回り、または反時計回りに回転します。押すと動き、再度押すと止まるか確認してから使用してください。



●自動追尾での回転方法(地墨合わせを見る場合)

- ①レーザーロボの電源をONにします。縦ラインを照射させ、明るさのモードを「中」にします。下部ポイントを基点(地墨)に合わせます。
- ②自動追尾回転台の電源スイッチを押します。電源がONになると初期化動作が始まり、電源・動作確認LEDが点滅します(点滅中は触らないでください)。点灯に変わったら準備完了です。

- ③受光器の電源スイッチを押します(全てのLEDが1秒程度点灯)。

- ④受光器を合わせたい地墨ライン位置に置きます。

- ⑤受光器側面の左右どちらかの自動追尾回転スイッチを押すと「ビピッ」とブザー音が鳴り、自動追尾回転LEDが点灯し、自動追尾回転台が回転し始めます。

- ⑥レーザーラインが中心に近づく、受光LED(赤)が点灯しブザー音が鳴ります。

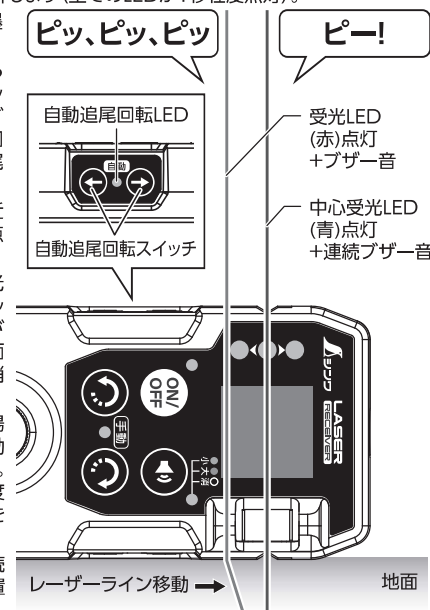
- ⑦中心に合うと中心受光LED(青)が点灯し、「ピーッピーッ」と連続ブザー音が2回鳴った後、受光器側面の自動追尾回転LEDが消灯したら追尾完了です。30秒以内に完了しない場合はエラーと判断し、自動追尾回転台は停止します。中止する場合はもう一度自動追尾回転スイッチを押します。

- ⑧中心受光LED(青)が継続して点灯していれば位置合わせが完了です。

- ⑨作業が終了したら、自動追尾回転台と受光器の電源スイッチを長押しし、電源を切ります。

自動追尾回転台の電源を切ると電源・動作確認LEDが消灯します。赤色に点灯している場合は待機モード中です。

- ・追尾回転中は手動回転ボタンが無効になります。
- ・消音時にはブザー音が鳴りません(ブザー音量LEDの点灯・消灯で状態を判断できます)。



■使用方法(受光器)

●ブザー音と受光LEDについて

受光する位置によってブザー音の鳴り方が違うため、離れた場所からでもレーザーラインと中心の位置関係が分かります。ブザー音の鳴り方に合わせてレーザーラインをゆっくりと中心へ移動してください。

中心より上の場合

受光LEDが赤色に点灯します。

ピピピピピ

中心の場合

中心受光LEDが青色に点灯します。

ピー!

中心より下の場合

受光LEDが赤色に点灯します。

ピッ、ピッ、ピッ

●横ラインを見る場合

- ①受光窓を立てた状態でレーザーロボに向けて、レーザーラインが照射されていると思われる高さで垂直に上下させます(円型気泡管で垂直を確認しながら作業してください)。
- ②受光窓でレーザーラインを受光すると、受光LED(赤)が点灯します。ブザー音 小(または大)の時はブザー音が鳴ります。
- ③レーザーラインが中心受光ラインに重なると、受光LED(赤)は消灯し、中心受光LED(青)が点灯します。ブザー音 小(または大)の時は連続ブザー音が鳴ります。

円型気泡管



赤い円の中心に気泡が入るようにしてください。

●縦ラインを見る場合

- ①受光窓を横にした状態でレーザーロボに向けて、レーザーラインが照射されていると思われる位置で水平に動かします(筒型気泡管で水平を確認しながら作業してください)。
- ②受光窓でレーザーラインを受光すると、受光LED(赤)が点灯します。ブザー音 小(または大)の時はブザー音が鳴ります。
- ③ゆっくりと受光器を左右に動かします。レーザーラインが中心受光ラインに重なると、受光LED(赤)は消灯し、中心受光LED(青)が点灯します。ブザー音 小(または大)の時は連続ブザー音が鳴ります。

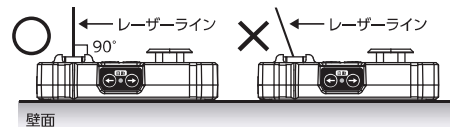
筒型気泡管



黒い線の中心に気泡が入るようにしてください。

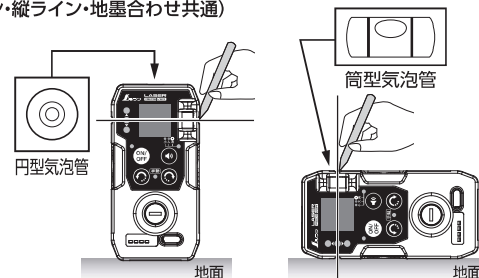
●受光角度について(縦ライン・地墨合わせ共通)

レーザーラインは受光窓に対して、垂直に当ててください。



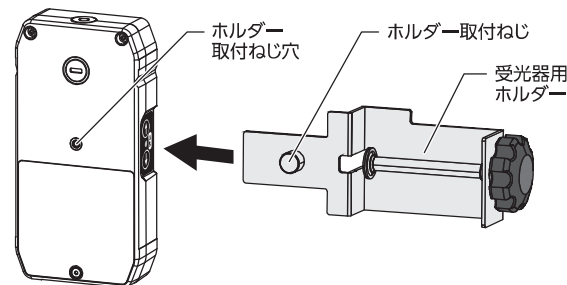
●ケガキ作業(横ライン・縦ライン・地墨合わせ共通)

中心受光LED(青)が点灯したところで本体が水平であることを再度確認してください。レーザーロボを固定して受光器をレーザーラインの通る位置で確認し、ケガキガイドに沿ってケガキを行ってください。



●受光器用ホルダーの取り付け方法

- ①受光器裏面のホルダー取付ねじ穴に受光器用ホルダーの取付ねじを合わせます。
- ②ホルダー取付ねじを締めて取り付けます。



■使用方法(ホルダー EASY-LOCK)

●使用する前に、以下2点を確認してください。

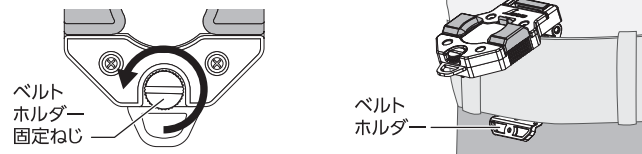
- ①受光器に、EASY-LOCK取付コマがしっかりと固定されているか。
- ②ホルダーや取付コマに摩耗や破損がなく確実に装着できるか。

⚠ 注意

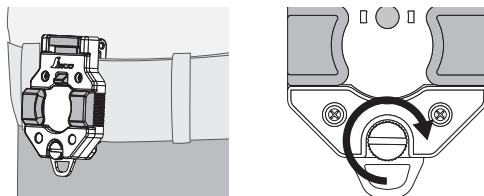
- 用途以外には使用しないでください。●記載のない分解や改造はしないでください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。●受光器をホルダーに装着した際、ストッパーが取付コマをしっかりと固定して外れないか確認してください。装着されるとカチッと音がします。●高所で使用の場合は、落下による事故を防止するため、落下防止コードを取り付けて使用してください。

●ベルトへの装着方法

- ①ベルトホルダー固定ねじを矢印の方向に回して、ベルトホルダーが開く状態にします。
- ②取り付けたいベルトの裏側にベルトホルダーを通します。



- ③本体を閉じ、ベルトホルダー固定ねじを最後まで締めて固定します。装着後、ホルダーが脱落しないか確認してください。対応可能ベルトは巾60mm以内、厚さ4mm以内です。



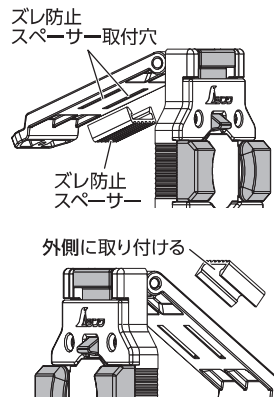
●ズレ防止スペーサーの使用方法

ベルトの厚みや固定力の好みに応じて、ズレ防止スペーサーの取り付け場所を変更し、固定力を変更できます。

・固定力:低→ズレ防止スペーサーを取り付けない。

・固定力:中→ズレ防止スペーサーをズレ防止スペーサー取付穴の内側に取り付ける。

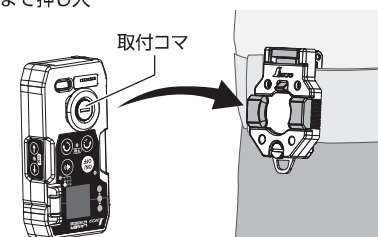
・固定力:高→ズレ防止スペーサーをズレ防止スペーサー取付穴の外側に取り付ける。



●ホルダーへの取り付け方法

ホルダーをベルトに装着し、取付コマを正面方向*からカチッと音がするまで押し入れます。

※上方向からも装着可能です。



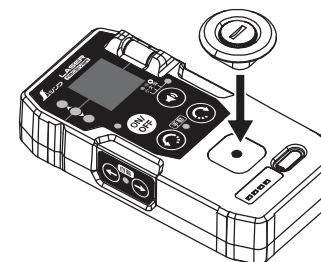
●ホルダーからの取り外し方法

ホールド解除ボタンを押しながら上方向に持ち上げてください。



●取付コマの取り外し・取り付け方法

- ①コインなどでねじを回し、取付コマを外します。
- ②取り付ける際は窪みに合わせてねじを締めて取り付けます。



■仕様

機 種	自動追尾回転台	受光器
受光距離※1	2～20m	
通信可能距離	1～20m	
中心受光巾	－	±1mm
最大回転速度(360°)	16秒	－
電 源	リチウムイオンバッテリー(USB Type-Cで繰り返し充電)	
バッテリー容量	2,000mAh	1,600mAh
連続使用回数※2	約1,500回	約3,500回
オートパワーオフ	－	無操作・無受光状態で約7分後
防塵・防水性能※3	IP54	
周波数	2.4GHz	
本体サイズ	108×46×122mm	128×64×36mm
製品質量	460g	180g
付属品	受光器用ホルダー、USB (Type-C) ケーブル、 ホルダー EASY-LOCK	

- ※1 受光距離の上限20mは参考数値です。ご使用になる作業環境や測定位置によりさらに長距離の受光が可能です。
- ※2 20℃の環境で自動追尾機能を使用した場合です。また使用環境や充電回数などで変動します。無操作状態でも受光している間は継続して使用できます。
- ※3 防塵性能:粉塵が内部に侵入することを防止します。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しません。防水性能:いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けません。

■対応機種

グリーンレーザー専用 自動追尾回転台 受光器セット LEXIA グリーン用	レッドレーザー専用 自動追尾回転台 受光器セット LEXIA レッド用
・レーザーロボ LEXIA-E AR グリーン ・レーザーロボ LEXIA-E グリーン ・レーザーロボ LEXIA AR グリーン ・レーザーロボ LEXIA グリーン	・レーザーロボ LEXIA AR レッド ・レーザーロボ LEXIA レッド

■故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記の表を確認してください。下記の方法でも解決できない場合は保証書・ユーザー登録シートに記載の「保証規定(無償修理および盗難・火災補償)」を確認のうえ、シンワサービスセンター宛に連絡してください。

トラブル状況	確認事項
電源が入らない	●リチウムイオンバッテリーの充電はされているか? →充電をしてください。
受光の反応をしない	●リチウムイオンバッテリーの充電はされているか? →充電をしてください。 ●レーザーロボ、自動追尾回転台の電源は入っているか? →電源が入っているか確認してください。 ●レーザーロボは対応機種を使用しているか? →「■対応機種」を参照してください。 ●他メーカーの受光器を使っていないか? →シンワの受光器を使用してください。 ●レーザーロボ LEXIAの明るさは「中」になっているか? →上面パネルの明るさ切替スイッチを押して「中」に合わせてください。
レーザーのないところで反応する	●受光窓が汚れていないか? →受光器の受光窓を柔らかい布などでキレイに拭いてください。 ●他メーカーのレーザー墨出し器を使っていないか? →シンワのレーザーロボを使用してください。 ●周囲に窓ガラスや金属などの反射物はないか? →反射物を移動させるか、布などで覆い隠してから使用してください。 ●レーザーロボとの距離が近くないか? →2m以上離して使用してください。